



北海道遺産・北見市指定文化財

ピアソン記念館

第92号

2020. 5.31

ピアソン便り

発行人：吉田 邦子（理事長） 編集人：伊藤 悟（理事）

NPO 法人ピアソン会事務局
(事務局長 伊藤 悟)

〒090-0036

北見市幸町7丁目4番28号

Tel. FAX 0157-31-1215

ピアソン記念館内

午前9:30～午後4:30

e-mail アドレス

pierson@yacht.ocn.ne.jp

姉妹都市エリザベス市を訪ねて 『訪問団の交流報告!』

ピアソン便り第89号と第90号で、訪問団参加のピアソン会員長南幸子（北見市議）さんの報告文を、皆様に紹介いたしました。5月23日土曜日、総会終了後の1時間を、ビデオプロジェクトを使用した「目で見えるエリザベス市訪問団報告」を開催しました。



写真上/エリザベス市訪問の報告をする長南会員。

定期総会を短時間で終了し、「目で見えるエリザベス市訪問団報告」を、構成三部作によって夕方5時から開催いたしました。新型コロナウイルス対策感染予防での開催でしたので、相当悩んでの実施でしたが、北見での開催できる条件は全てクリアしていることもあり、実施を決断いたしました。

少々寒かったです。窓を開け換気は気をつけ、密を避けるように椅子を配置し、消毒作業も万全にして、さらに大きな声は飛沫を出すことから、小声でも皆に聞こえるようにと、本来なら用なマイクを使用し、飛沫が飛ばないように配慮いたしました。



写真/報告に見入る会員の皆さん。

話を交え、主としてピアソン氏を念頭においてのエリザベス市交流を報告としてまとめられたものでした。

三部目は、音楽入りの写真で訪問日程に沿った交流全体を紹介する構成の作品でした。

姉妹都市50周年記念交流でしたが、今回の相互交流は、しっかりとピアソン氏の意思が、互いの市民を100年の時を経た現在、深い絆で結びつける、そんな成果を感じる事業であったと思います。北見工業大学、日本赤十字北見病院も今後相互交流を続けることになりました。

2020年度会費納入のお願い

- ① 運営会員（年会費 5,000 円）
 - ② 賛助会員（年会費 3,000 円）
 - ③ 団体会員（年会費 10,000 円）
- 郵便振替の場合：本年4月から窓口での振込は203円、ATMでは152円です。
郵便振替の場合：本人口座よりピアソン口座へは、100円で振込できます。
記号/19910 番号/9509351 口座名：特定非営利活動法人ピアソン会
【預金種目】普通預金【口座番号】9509351 【店名】九九八【店名】998
- 北見信金振込は：北見信用金庫本店営業部からATMでの扱いで、同一支店内無料。
特定非営利活動法人ピアソン会、普通口座番号/1018723 他支店からは110円。
- 北海道労働金庫北見支店：同一支店内無料。他支店からは110円。
特定非営利活動法人ピアソン会、普通預金口座番号/1035638



特定非営利活動法人ピアノン会 第18 (通算22) 回定期総会終了!

今回の総会は、新型コロナウイルスの感染緊急事態宣言が全国で実施される中でしたが、北見では5月16日より一部解除されていきましたので、5月23日土曜日に開催することができました。皆が集まっていた開催も危ぶまれていきましたので、事前に議案と、委任状の返信用ハガキを、さらに経産省と法務省の『今期の法人団体における総会開催の指針』といえる関連資料を同封し、運営会員には事前郵送をしていきました。議決権のある18名の運営会員中半数の9名から委任状での参加をいただき、また当日体調での参加をいただき、また当日体調良好な会員の参加を得、全ての議案を審議し承認を受け、短時間で総会を終了することができました。

前年度の主な事業報告!

ご承知のように昨年は、「北見市・エリザベス市姉妹都市提携50周年記念」行事の取り組みとなり、7月のエリザベス市からポルウエッジ市長ほか14名の訪問団を受け入れ「歓迎コンサート」等の開催について。合わせて記念館に在札幌米国総領事館のレイチェル首席領事、さらに米国駐日ハガティ大使家族六人をピアノン記念館にお迎えした報告がなされ

れました。また、10月には、北見市からエリザベス市へ訪問団を派遣し、その際にはピアノン会よりピアノン夫妻英文著書の電子書籍などを

エリザベス市の図書館へ寄贈したことの報告などがなされました。詳しい決算の数字や他の活動報告は、当会ホームページでも公開されていますのでご覧ください。会場の窓を開け換気をよくし、密を避ける為空間を広くして総会を進行しました。

《2019年度収入決算》

科 目	2018年度 決算額	2019年度 予算額	2019年度 決算額	増 減
会 費 収 入	290,000	305,000	296,000	△9,000
運営会員	95,000	95,000	90,000	△5,000
賛助会員	75,000	90,000	96,000	6,000
フレンド会員	0	0	0	0
団体会員	120,000	120,000	110,000	△10,000
寄 付 金 収 入	339,074	460,650	631,327	170,677
個人寄付	122,224	100,650	153,897	53,247
団体寄付	10,000	160,000	163,000	3,000
本の寄付	81,200	100,000	132,180	32,180
CDの寄付	0	0	0	0
総葉書の寄付	125,650	100,000	182,250	82,250
その他	0	0	0	0
助 成 金 収 入	250,000	200,000	100,000	△100,000
(株)伊藤園	250,000	200,000	100,000	△100,000
委 託 料 収 入	4,301,640	4,341,420	4,371,420	30,000
国際交流委託		0	30,000	30,000
指定管理委託	4,301,640	4,341,420	4,341,420	0
前 受 金	0	0	0	0
雑 収 入	10	2	11,009	11,007
今年度収入合計	4,844,762	5,307,072	5,409,756	102,684
前年度繰越金	335,962	318,928	318,928	0
総収入合計	5,180,724	5,626,000	5,728,684	102,684

前年度繰越 318,928 円 + 今年度収入 5,409,756 円 -
今年度支出合計 5,031,643 円 = 次年度への繰越し 697,041 円

《2019年度支出決算》

科 目	2018年度 決算額	2019年度 予算額	2019年度 決算額	増 減
指定管理受託事業	3,956,962	4,341,420	4,124,967	216,453
人件費	2,573,780	2,576,000	2,569,640	6,360
燃料費	181,001	237,000	162,421	74,579
印刷製本費	166,700	180,000	153,445	26,555
光熱水費	226,656	252,000	230,560	21,440
修繕料	26,400	50,000	27,300	22,700
通信運搬費	30,445	37,000	35,082	1,918
手数料	39,000	40,000	39,000	1,000
委託料	448,108	543,000	534,970	8,030
諸経費	165,793	68,000	255,970	△187,970
消費税	99,079	358,420	116,579	241,841
ピアノン会経費	1,240,796	1,280,000	906,676	373,324
自主事業費	1,096,884	1,100,000	685,664	414,336
企画展事業	0	0	0	0
出版事業	384,700	100,000	0	100,000
ふれあい事業	305,339	650,000	427,746	222,254
コンサート事業	126,260	140,000	65,912	74,088
展示の充実事業	159,052	20,000	0	20,000
その他の事業	121,533	190,000	192,006	△2,006
ピアノン会事務費	143,912	180,000	221,012	△41,012
事務経費	0	10,000	52,200	△42,200
通信費	83,708	90,000	94,376	△4,376
会議費	36,652	60,000	41,376	18,624
旅費	0	0	0	0
雑費	23,552	20,000	33,060	△13,060
予備費	0	4,580	0	4,580
今年度支出合計	5,197,758	5,626,000	5,031,643	594,357

《2020年度収入予算》

科 目	2019年度予 算額	2019年度 決算額	2020年度 予算額
会 費 収 入	305,000	296,000	280,000
運営会員	95,000	90,000	90,000
賛助会員	90,000	96,000	90,000
フレンド会員	0	0	0
団体会員	120,000	110,000	100,000
寄 付 金 収 入	460,650	631,327	150,000
個人寄付	100,650	153,897	50,000
団体寄付	160,000	163,000	0
本の寄付	100,000	132,180	50,000
CDの寄付	0	0	0
総葉書の寄付等	100,000	182,250	50,000
助 成 金 収 入	200,000	100,000	0
助成金	200,000	100,000	0
委 託 料 収 入	4,341,420	4,371,420	4,381,300
国際港龍委託料	0	30,000	0
指定管理委託料	4,341,420	4,341,420	4,381,300
前 受 金	0	0	0
雑 収 入	2	11,009	9
繰 越 金	318,928	318,928	697,041
収 入 合 計	5,626,000	5,728,684	5,508,350

《2020年度支出予算》

科 目	2019年度 予算額	2019年度 決算額	2020年度 予算額
指定管理受託事業	4,341,420	4,124,967	4,381,300
人件費	2,576,000	2,569,640	2,575,885
燃料費	237,000	162,421	237,800
印刷製本費	180,000	153,445	180,000
光熱水費	252,000	230,560	252,386
修繕料	50,000	27,300	50,000
通信運搬費	37,000	35,082	37,800
手数料	40,000	39,000	39,200
委託料	543,000	534,970	543,771
諸経費	68,000	255,970	66,158
消費税	358,420	116,579	398,300
ピアノン会経費	1,280,000	906,676	1,120,000
自主事業費	1,100,000	685,664	920,000
企画展事業	0	0	0
出版事業	100,000	0	200,000
ふれあい事業	650,000	427,746	490,000
コンサート事業	140,000	65,912	50,000
展示の充実事業	20,000	0	30,000
その他の事業	190,000	192,006	150,000
ピアノン会事務費	180,000	221,012	200,000
事務経費	10,000	52,200	10,000
通信費	90,000	94,376	100,000
会議費	60,000	41,376	50,000
旅費	0	0	0
雑費	20,000	33,060	40,000
予備費	4,580	0	7,050
支 出 合 計	5,626,000	5,031,643	5,508,350

新年度事業について

新年度事業では、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、人の集まるような事業は、年度当初からの予算では考慮しないようにいたしました。そのかわりホームページの充実や会報を充実させるためのパソコンソフト更新など、本年度は事務処理体制を効率化させた体制を整えていく一年と考えています。会員の皆様とは、ホームページを通してもっと情報交換ができるようにしていきたいです。小川清人議長の進行で、総会は30分で終了いたしました。

「ニュージーランドからの便り」第22回

ピアソン会顧問 グラム・ハード氏



2020.3.26

◆サロマ湖の壮観な写真をありがとうございます。北見の皆さんにどうぞございます。

◆ウィルスの影響がありませんように。私や周りの者たちは大丈夫です。紅葉の兆しもあり、次第に秋に向かっていきます。ここでは、雨はもつと欲しいところです。先日、豆や人参、レタスの種を蒔きました。水遣りに気をつけています。

◆ルバーブは勢いづいています。

◆ニュージーランドでは、コロナウィルスに対し、今日からレベル4が決定。不可欠な業務従事者以外は自宅に。前例のない事態もウィルス蔓延を防ぐ措置で、旅行は言うまでもなく、状況改善まで日本訪問も叶わないです。

2020.4.4

◆郵便物、楽しみにしています。

*《訳者注》北見郵便局からコロナウィルスに關し、外国便受付不可で差し戻し。5月下旬の今も。》

◆ニュージーランド全体がロックダウンです。ワンガヌイのリンゴの収穫にも行けず、従兄弟に頼んで近所に配ってもらいます。姉の家族とは同じ地域なので必要なら会えます。食糧備蓄は万全。子供のいる家は大変ですが、皆が努

力しています。

◆美しい秋の日和です。種がうまく伸び、雨不足で毎日水遣り。収穫は遅くても、努力の価値はあります。ルバーブはすくすく。

2020.4.12

◆ニュージーランドではロックダウン第3週に入ります。毎年賑わうイースターが、今年は皆家に。教会礼拝はオンラインで。今日、18人が罹患。最近の最少です。これまで4人が亡くなりました。厳しいロックダウンは緩和されそうでも、未定です。

◆美しい秋の日和が続く中、気象予報が今夜からの嵐を告げています。野菜類は順調で、雨が必要。

◆最近の芭蕉の俳句は自分に日々の学びを思わせるようで「朝な朝な手習いすすむきりぎりす」。今日の漢字は、「杓子定規」。

2020.4.21

◆秋です。今朝は庭の野生のリンゴの木にメジロが来て、ファンテイル（おうぎびだき）も虫をついばんでいました。

◆昨日、アーダーン首相は来週火曜日にはレベル4から3に下げると発表。種々の好転が決断をもたらしたのでしよう。日常の首相や保健省の会見、報道陣への回答、自国の民主的な経過過程が広く知

らされて、国民の信頼感が「ステイホーム、命を救え」の訴えやニュージーランド人には厳しい自宅待機も厳守させたのです。

◆イースターにも教会は閉鎖され、礼拝はオンラインです。

2020.4.30

◆ここは涼しい秋の気配ですが、ストープはまだ。今週から数値が幾分緩み、より多くが仕事に戻れます。しかし、ソーシャルディスタンスや出来るだけの自宅待機を要請されています。今朝は3人の罹患報告がありました。

◆今朝は、姉たちの分も、とローカルスーパーマーケットへ。混雑はな

く多くの人がオンライン購入をしています。昨日はアーミーベイや池の辺りまで散歩しました。パラダイスダック（クロアカツクシガモ）や巣ごもりしているブラウンテイル（コガモの種類）が見えました。今日また行ってみます。

2020.5.15

◆ピアソン記念館の桜は今年も美しかったことでしょう。定期総会が順調に開催されますように。出欠のハガキを同封されたのは良いアイデアですね。

◆ニュージーランドでは罹患者が減少したので警戒は低い段階になりました。人々は家族や友人たちに再会したり、買い物やレストランへ行けることを喜んでいますが、まだソーシャルディスタンスや10人以下の集まり、などと十分用心しています。

◆天候は低温へと移行し、私は薪ストーブの暖かさを楽しんでます。豆は花をつけているので、実がなるようにと願っています。ルバーブは干ばつから立ち直り、しっかりと成長しています。

◆計画通りには今月日本へ行けなくて悲しいですが、Eメールで連絡が取れることに感謝しています。皆さんのお集まりに参加できないのは残念です。

◆菜園の様子と郵便受けのそばで満開の椿の写真を添付します。



2020.5.25

◆順調に開催された定期総会のお知らせ、ありがとうございます。ここニュージーランドでは、ウィ



ルス感染症にかかわる規制が徐々に解除されています。先週は、クラストアーに関する一人だけでした。生活は元に近づいているようすが、でもまだまだです。経済的な影響には厳しいものがあり、毎日のように失業者が出ています。観光業界は特に大変です。ニュージーランド人は国内の観光地を巡るのに熱心ですが、まだ、自宅からの遠距離は適切ではありません。ワンガヌイへ行きたいので、来月できればいいのですが。

◆二日ほど降雨がありました。まだまだ足りません。昨日は薪ストーブでくつろぎました。今夜もまたそうなるでしょう。地域の子供達は学校へ行けて、友達と会って喜んでいきます。

！！として！！ ピアソン記念館事業の資金源

- ・ 絵葉書 ・ 押し花
 - ・ 香り袋 ・ マグネット
 - ・ 薄荷（和種）地元産
 - ・ クリアファイル
 - ・ ピアソンブックレット
- （第一号から第七号）
- 改訂版「使徒はふたりで立つ」
改訂版「六月の北見路」
※詳細は、ピアソン会ホームページにてご覧ください。

ピアソン夫妻資料収集記 補遺 (1)

ピアソン会理事 玉置 義弘

リンカーンへの手紙と

アイダ・ゲツプ夫人の姉たち

ピアソン宣教師とアイダ・ゲツプ夫人に関する資料を10回に渡って紹介しましたが、アイダ・ゲツプ夫人に関して新しい資料が見つかりましたので、完全に解明できなかったのですが、分かったことを紹介したいと思います。

皆さんもおそらく興味を持たれると思いますが、弁護士をしていた父親のチャールズ・P・H・ゲツプ (Charles P.H. Goepf) が第16代アメリカ大統領になったエイブラハム・リンカーン宛てに書いた手紙を見つけました。1860年11月10日付けのリンカーンへの手紙の内容は、共和党全国大会でウィスコンシン州代議員として、リンカーンを指名したカール・シュルツ (Carl Schurz) に関する意見をリンカーンに述べています。カール・シュルツはドイツ生まれ



写真右：手紙原本の3枚のうち1枚 (写)

のアメリカ人として初めて上院議員に選ばれたり、スペイン大使に任命されたりした共和党の政治家です。アイダ・ゲツプ夫人の父のチャールズも共和党員で熱烈なリンカーンの支持者でした。この手紙の翻訳は機会を改めてまた紹介したいと思います。

会員の北原俊之氏より「アイダ・ゲツプ夫人には2人の姉がいるよ」と教えられ、1860年のゲツプ家の国勢調査表を探してみたら、確かに1856年生まれのキャサリン (Katherine) と1859年生まれ (ゲツプより3歳上) のエレノア (Eleanor) という2人の姉がいました。アイダ・ゲツプ夫人が長女だと思い込んでいたのですが、実は三女で2人の弟がいる5人姉弟でした。さらに父親の再婚相手には6人の子供が生まれていますので、11人姉弟となりま

す。姉のキャサリンについての記録は多く1856年 (生まれた月日は不詳) に生まれ、死亡記録によれば1885年4月6日に29歳で亡くなっています。彼女は1874年に歯科医のロバート・ヒューイ (Robert Huey 1843

1928) と結婚し2人の息子と3人の娘が生まれています。そしてこのヒューイ家の4世代の記録がペンシルベニア州立大学図書館に保存されている事がわかりました。今回はそのコレクションの説明に沿って、分かったことを書いてみます。

ロバート・ヒューイは1854年にアイルランドから移住し、南北戦争では北軍に参加。南軍の捕虜になるも脱走し、32日間に387マイル移動して帰還したと書かれています。戦争後の1867年にペンシルベニア大学歯学部を卒業。後にペンシルベニア州立歯科学会の会長を務めました。さらに彼は1877年に購入した2エーカーの土地で、バラの栽培を始め、自らの経験に基づいた生きた知識を広く一般に提供し、アメリカン・ローズ・ソサエティ (ARS) の功労者の一人となっています。

1914年に彼によって作出された「ドクタリー・ヒューイ」と名付けられたバラは、現在も日本のバラ園でも栽培されているようです。

もう一人の姉のエレノアについて (Eleanor C Goepf 1859年

3月14日不詳) 生年月日は2通のパスポートで確認できましたが、結婚はしなかったようで、姉のキャサリンの死後はヒューイ家に住み、残された子どもたちの面倒をみていたようです。姉の子どもたちと一緒に海外旅行にでかけたり、姉の次女のアリスの結婚後は、彼女の家に同居していた記録があります。この姉の記録は少ないので、これからの調査でまだいろいろ分かるかもしれません。

長姉のキャサリンには、2人の息子と3人の娘がいましたが、次女のアリス (Alice C Huey Bedford 1877~1960) についての記録が多くあり、1902年に弁護士



J・クロード・ベッドフォード (J. Claude Bedford 1866~1942) と結婚し4人の娘エミリー、マージレット、エレノア、ロバータが生まれしました。彼女は大変活発な性格だったようで、結婚前の1902年には自転車でヨーロッパを旅行するグループに参加して、その旅行記も残しているようです。さらに女性参政権党の議長を努め、その活動のために馬で郡内を移動し、デラウェア郡の共和党女性クラブの会長も努めています。ジョセフ・マッカーシー上院議員の支持者であり、新聞に頻繁に政治問題に関する記事を投稿していたとあります。また彼女の三女エレノア (Eleanor C Bedford 1910不詳) はブロードウェイ

の女優でした。調べたところ「Oh, Promise Me!」「Everything's Jake」「Roundabout」などの舞台に立つたことが記録に残っています。しかし彼女は病気のため、20歳前後に引退したということです。

アイダ・ゲツプ夫人の姪に当たるアリスと、その子どもたちマージレット、エレノア、ロバータの写真も見つかりましたので、今回掲載いたします。



写真右：ピアソン夫人の姪、アリス・ヒューイ・ベッドフォードと、彼女の子供マージレット、エレノア、ロバータの写真。パスポートに添付されたもの。

編集後記

新型コロナウイルス感染問題で振り回されている毎日ですが、会員の皆様は元気な過ごされているでしょうか？
もう少しで人類の叡智が、このウイルス対策にも成果を出してくれる日が来ると信じております。それまで互いに頑張りましょう。

さて、92号をお届けいたします。色々な行事が中止されましたので、内容としては少々寂しい編集となりました。お許しください。記念館活動は現在通常通り開館し、お客様をお迎えしております。ご安心下さい。

(理事兼事務局長) 伊藤 悟